

Glasgow Coma Scaleを先ず判定する。

表 乳児・小児用GCS

	点	乳児	小児
開眼 (E)	4	自発開眼	自発開眼
	3	呼びかけで開眼	呼びかけで開眼
	2	痛み刺激のみで開眼	痛み刺激のみで開眼
	1	反応なし	反応なし
最良言語反応 (V)	5	片言／のどをならす	見当識あり
	4	怒って啼泣	混乱している
	3	痛み刺激で啼泣	不適切な言葉
	2	痛み刺激でうめく	言葉にならない声
	1	反応なし	反応なし
最良運動反応 (N)	6	自発的に動く	命令に従う
	5	触ると逃避する	疼痛部位に手をやる
	4	痛み刺激で逃避	痛み刺激で逃避
	3	痛みで異常屈曲位	痛みで異常屈曲位
	2	痛みで異常伸展位	痛みで異常伸展位
	1	反応なし	反応なし

合計は15点; 14~15点が軽症

PECARNのルール

GCS(Glasgow Coma Scale)が14,15の場合のCT検査の適応

* 2歳以下

- ・正常な精神状態
- ・日常の保護者に対する正常な行動
- ・意識消失が無い(5秒以内)
- ・重度な外傷機転が無い
- ・前頭部以外の血腫がない
- ・頭蓋骨骨折がない

* 2歳～18歳

- ・正常な精神状態
- ・意識消失がない(5秒以内)
- ・重度な外傷機転がない
- ・嘔吐がない
- ・重度な頭痛がない
- ・頭蓋底骨折のサインがない

異常が一つでもなければCTは必要でない。一つの場合は自宅待機か入院。

二つ以上の時はCTが必要。

PECARNの補足説明その1

重度な外傷機転とは

- ・落下については2歳以下の場合には0.9M以上で2歳以上では1.5M以上
- ・飛出しによる自動車事故、同時に死亡者や、転倒者いる。
- ・強い衝撃による頭部打撲
- ・ヘルメットを着用せずに事故に合う

精神状態の変化とは

- ・興奮状態、傾眠、反復する質問、言語反応の遅延

その2 頭蓋底骨折についての説明

Hemotympanum

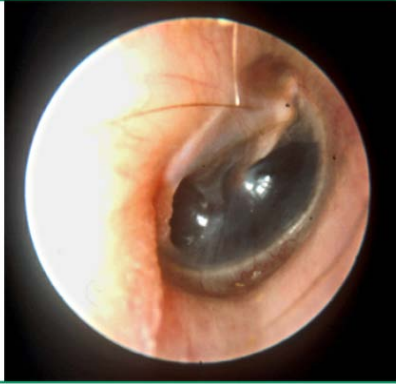


図1
hemotympanum

Note the very dark fluid filling the middle ear space behind the tympanic membrane.

Battle sign



図2
Post auricular
hematoma

Retroauricular or mastoid ecchymosis (ie, Battle sign) typically appears one to three days after a basilar skull fracture is sustained.

Raccoon eyes



図3
Raccoon
eye

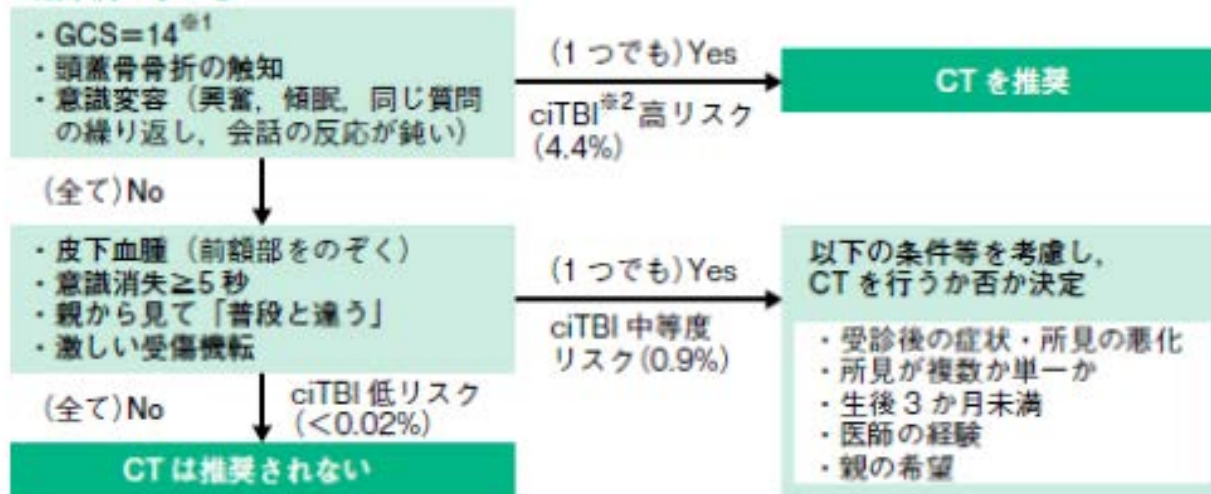
Bilateral periorbital ecchymoses in a child with a basilar skull fracture.

初期には髄液が鼻腔や外耳より漏出する事がある。図1も初期

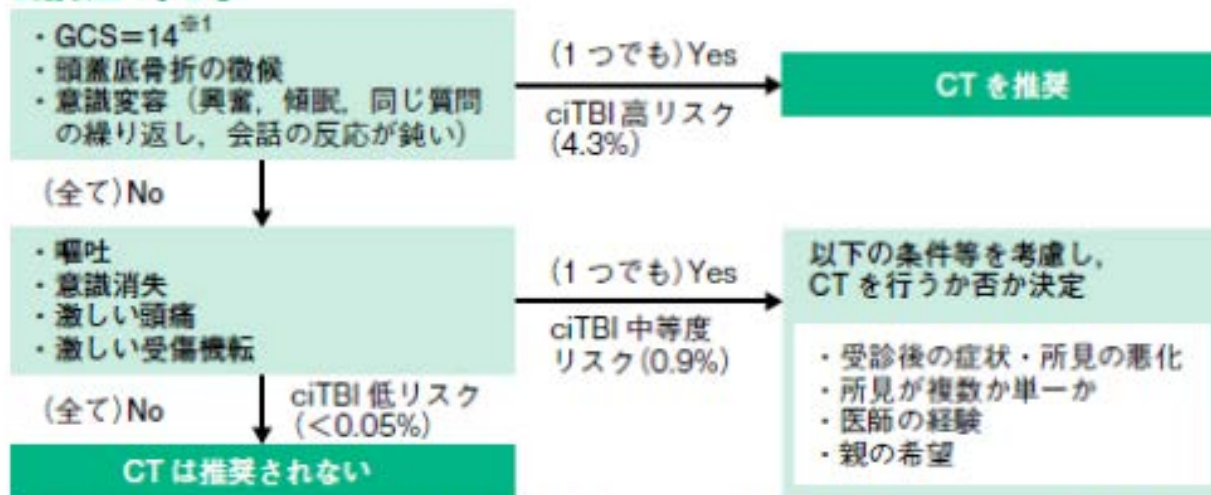
図2や図3はやや遅れて24時間以内に出現する。

変法PECARNの流れ; 他の文献より

2歳未満の子ども



2歳以上の子ども



※1 GCS (Glasgow Coma Scale) < 14 の場合は ciTBI のリスクがさらに高く, CT を推奨

※2 ciTBI: 治療を要する臨床的に重要な外傷性脳損傷